

— 中央大学 —

2月9日 統一入試 英語

解答

I

1 (a) 2 (b) 3 (c) 4 (b) 5 (d)
6 (c) 7 (b) 8 (b) 9 (d) 10 (a)
11 (a) 12 (a) 13 (a) 14 (c) 15 (b)

II

1 (c) 2 (d) 3 (a) 4 (a) 5 (c)

III

1 (d) 2 (c) 3 (a) 4 (a) 5 (c)

IV

1 (b) 2 (a) 3 (c) 4 (b) 5 (c)
6 (b) 7 (d) 8 (b) 9 (c) 10 (a)

V

1 (c) 2 (a) 3 (c) 4 (d) 5 (c)
6 (d) 7 (d) 8 (d) 9 (b) 10 (c)

VI

問1

1 (a) 2 (e) 3 (j) 4 (b) 5 (h)
6 (i) 7 (c) 8 (f) 9 (g) 10 (d)

問2 (a)

問3 (c)

問4 (c)

問5 (a)

問6 (c)

その他の大学・学部の解答解説はコチラ！

[増田塾 2019 解答速報ホームページ](#)

早慶上智・GMARCH・関関同立などをはじめとした難関大学の解答解説を随時公開していきます！

解説

I

1.

decade by decade 「10年単位で」

2.

mark a new era 「新時代を画する」

3.

否定文、much less～「ましてや～ない」

4.

直後の **from** だけを見て判断しないこと。**from what you say** は前置詞句であり、後ろに **that** 節があることに気が付けば、**It follows that SV** と分かる。したがって、選択肢**(b) follows** が正解。

9.

消去法で解ける問題。選択肢**(a)**は **are** の直後に前置詞 **like** があるため不適切。選択肢**(b)**は動詞が原形になっているため不適切。選択肢**(c)**は動詞が **is** で単数扱いであるが、主語は **health benefits** で複数形であるため主語と動詞が一致していない。したがって、選択肢**(d) might be** が正解となる。

10.

as good as～「～同然だ」

12.

to V を目的語に置ける動詞は **deserve** のみ。選択肢**(d) supposes** は受動態の形で **is supposed to V** 「V するはずだ」という意味になるため不適切。

14.

up to～「～次第」

II

1.

faced with → are faced with

be faced with～「～に直面する／～が立ちはだかる」

2.

whether they like → which they like

whether の場合、後ろを完全文にする必要がある。選択肢(d)は like の後ろに目的語が欠けているので、whether を関係代名詞の which に直す。

3.

the last a few years → the last few years

the last few years 「ここ数年」

4.

are disconnected → disconnect

選択肢(a)の後ろには目的語 people があるため、受動態にはならない。disconnect A from B 「A と B を切り離す」という意味。

5.

has contributed at → has contributed to

contribute to～ 「～に貢献する／寄与する」

III

1.

(d) that → when

同格の that が問われているもの。mistake には通常同格の that を用いない。

2.

(c) made → did

do A harm 「A に害を与える」

3.

(a) At first → First

at first 「初めのうちは」は逆接とともに用いる副詞。正しくは First 「まず第一に」などになる。

4.

(a) locking → to lock

forget は to V と Ving の両方を目的語に取れる動詞である。この一文は「どんなに短い時間でも、机を離れる時はコンピューターをロックし忘れないように」という意味。Ving は「過去に V したこと」であり、to V は「これから V すること」である。

5.

(c) each other → from each other

each other は副詞扱いであると思われがちだが、正しくは代名詞である。be different from～の形にして from の目的語に each other を置く。

その他の大学・学部の解答解説はコチラ！

[増田塾 2019 解答速報ホームページ](#)



早慶上智・GMARCH・関関同立などをはじめとした難関大学の解答解説を随時公開していきます！